

海老名市立今泉中学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第3回)

- 1 日時 令和6年3月18日(月) 13:40～15:00
- 2 場所 海老名市立今泉中学校 図書室
- 3 出席委員 今井大輔委員長 鈴木幹司副委員長
栗山明郎委員 樋口るり子委員 平井千恵子委員
宮下良雄委員 石田佳奈委員、山川勇委員
河野康委員 麻生伊都子委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

山川校長：本日で2年間の任期が満了となりました。この2年間、本校のためにいろいろとご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

卒業証書授与式は、ご覧になっていただいた通り、とても温かな式になりました。卒業生の進路もほぼ決まりましたことをご報告いたします。

～質問・意見なし～

(2) 令和6年度の学校教育目標について

山川校長より説明

今年度研究を行ってきた「主体的・対話的で深い学びのための校内研究」を道徳から各教科へ広げていく。

～質問・意見なし～

(3) 令和6年度の特徴ある学校づくりについて

河野教頭：「ふるさとの森等環境整備」「不登校対策・特別教室の充実」「校内研究」
特色として挙げる。校内研究はPDCAサイクルのチェックの部分で、専門講師を招き、助言をいただく計画である。

(4) 1年を振り返って

今井会長：地域のいろいろな活動が希薄になりつつある。過去には、おやじの会が協力して、環境整備などを行っていたことがあるので、今後もし取り入れてはどうか。

栗山委員：環境整備等、手伝っていただくのは良いが、事故があったり熱中症になったりすると困る。気候の変動なども考慮しながら進めていくべきである。

石田委員：環境整備は、1 時間早く開始したり 1 時間半程度の活動にしたりと工夫して開催していた。

樋口委員：以前は壁ぬりなどもしていた。1 日の保険に入るという手もある。

宮下委員：社協より、ゴミ出し問題が深刻化している。お年寄りが家のゴミ出しができないので、中学生に手伝ってもらおう仕組みができないかと考えている。

栗山委員：部活動では予算が足りず、買い物ができる範囲が少ないのが状況である。もっと要望を出していったほうが良い。

コロナ対応が無くなったので、行事が対面でできるようになってとてもよかった。今後は良い行事を残していきたい。

鈴木副会長：これからの先生は大変だと思う。今まではプッシュするばかりだったが、うまくプルを入れながら、様子を見ながら教えていかなければならない。

平井委員：卒業式はとても明るい雰囲気、先生方の選曲もよく、心に残るものだった。

石田委員：保護者の負担よりも先生方の負担を少なくできるとよい。昔よりも生徒にフォローしなければいけないことが多い。専門の指導者を入れたりして、市でもっとフォローしてほしい。

議事終了

（５）その他

次回の学校運営協議会は、令和 6 年 6 月 10 日（月）13：45 から開催予定。